

しなして

「別に、如何と云ふことはないんですが、貴君が、御目覚めになりましたから、もう晝だと思つて、みんな萎みましたのさ。」

一口ばなし

聾と聾との話

親「オイ々々倅、今家の前を通られたは、横町の源兵衛さんじゃないか？」

子「いーえ、お父つあん、ありや横町の源兵衛さんですよ」

親「ソーカ、乃公は又横町の源兵衛さんかと思つた」

前號考へ物の解

(一) Smiles を、英語の人の名の中で、一番ながりのだといふ譯は？

答。始の S と、終の S との間が一哩 (mile) もあるから。

(二) 十一を、半分に分けると、六つゝになるといふ、其譯は？

答。X を横に真中から、割ると、VI が六が六 (倒だけれど) そこで、六つゝになる。

同く謎々の解

(一) 草履取とかけて？ 答。後悔と解く、心は、前に立たず。

(二) 馬鹿息とかけて？ 答。貧血症の患者と解く、心は、血 (智) が不足。

そこで、

この次の考へ物

(一) いる時のいらぬもの、いらぬ時のいるものは何？

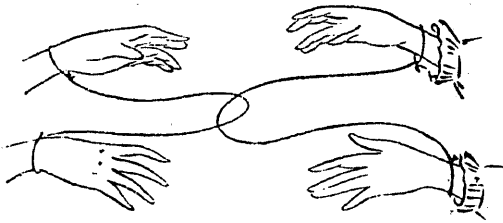
(二) 世の中に、真直でたてぬものは何？

右どちらにも 家の道具。

(三) 頭がなくて帽子あり足あれど靴なし、何？

右植物の名一つ。

(四) 下の様に、二人が紐をやり違ひにして、両手にしぼりそれから紐を切らないで、離す法は？



家庭

家庭の愉快は何邊より来る？

神門とも



其人の氣質が平穩で、いつも機嫌界がなくて、朝も夕も變りのない、親切な、同情のある人に接しますと、實に春日の温風に吹き撫でられるやうで、至て心地よく、少々心に心配を有て居てもかゝる人に會ひますれば、其心配も軽くなるかの如く思はれます、が、いつも、不平と不愉快に満されて居る人に會ひますと、誠に心持の悪いもので、始は